

町立穴水小学校「トキ授業」

2023/7/14 10:30~11:15

参加者：3.4年生35名



ボランティア団体が 穴水小児童に授業

穴水町を拠点に活動するボランティア団体「能登トキファンクラブ」は十四日、地元の穴水小学校で特別天然記念物・トキについての特別授業を開いた。三、四年生三十八人が穴水とトキの関わりや放鳥の意義を学び、理解を深めた。

宮下源一郎代表（左）ら三人が講師を務めた。宮下代表は校下の乙ヶ崎地区で五十年前、本州最後の野生のトキ・能里が捕獲されたことを説明。絶滅の理由について、毒性の強い農薬の普及で餌場の水田に生物が減ったことを挙げ、「トキがいた」ということは自然豊かで生物がたくさんいたことの証明」と語った。

クラブの活動にも触れ、能里が捕獲された水田でヒオトープづくりに取り組んでいることを紹介。児童たちに一来年はヒオトープで生き物調

2023/7/15北陸中日新聞



児童たちに穴水町内で捕獲された野生トキ「能里」について教える宮下源一郎代表ら＝穴水小で



トキの生態や歴史学ぶ 穴水小3、4年生

国特別天然記念物トキについて学ぶ授業が14日、穴水町穴水小で行われ、3、4年生38人が生態や歴史を学んだ。

能登トキファンクラブ（同町）の宮下源一郎代表が講師を務め、本州最後の野生のトキ「能里」が町内で捕獲されたことや、能登での放鳥に向けた餌場のヒオトープ作りについて紹介した。同クラブは児童生徒対象の生き物調査を計画している。

2023/7/16北國新聞